

シャトルランの測定で一斉にスタートを切る
ブレイズの選手11日、八戸市の新井田公園



開幕ダッシュへいざ

ブレイズ16〜17シーズンへ始動

新入団選手も意気込み

アジアリーグアイスホッケーの東北フリーブレイズは1日、2016〜17シーズンの自主トレの成果を確かめた。今季も主将を務めるFW田中豪は「久々にみんなが集まり、いよいよという気持ち。開幕から素晴らしいゲームができるよう、練習に取り組んでいく」と意欲を語った。

その後、テクニカルアイスパーク八戸で行われた記者会見には、若林クリス監督のほか、新入団で海外でのプレー歴が長いDF早田聖也(20)▽広島市出身▽、練習生のFW武尾秀康(23)▽八戸市出身、工大一高東洋大▽、FW梅野宏愛(23)▽北九州市出身、北海道・武修館高▽東洋大、八戸学院大との連携協定を利用した「産学連携型育成選手」のDF志賀祥樹(20)▽北海道出身、同大2年▽が出席。新入団のGK人見峻(23)▽釧路工高▽関大▽は体調不良のため欠席した。会見では「持ち味はフィ

ズンの自主トレの成果を確かめた。今季も主将を務めるFW田中豪は「久々にみんなが集まり、いよいよという気持ち。開幕から素晴らしいゲームができるよう、練習に取り組んでいく」と意欲を語った。

その後、テクニカルアイスパーク八戸で行われた記者会見には、若林クリス監督のほか、新入団で海外でのプレー歴が長いDF早田聖也(20)▽広島市出身▽、練習生のFW武尾秀康(23)▽八戸市出身、工大一高東洋大▽、FW梅野宏愛(23)▽北九州市出身、北海道・武修館高▽東洋大、八戸学院大との連携協定を利用した「産学連携型育成選手」のDF志賀祥樹(20)▽北海道出身、同大2年▽が出席。新入団のGK人見峻(23)▽釧路工高▽関大▽は体調不良のため欠席した。会見では「持ち味はフィ

ズカルの強さと積極的な攻撃参加。1年目から活躍したい(早田、ブレイズでプレーするのが目標だった。一日でも早く選手になれるよう頑張りたい)(武尾)など一人一人が決意を述べた。若林監督は今後のチームづくりについて「昨季足りなかったところを分析し、ブレースタイルも変えないといけないと考えている。新たな選手を迎え、チームのいい刺激になるだろう」と語った。

また同日は、選手やスタッフを対象にデーリー東北新聞社による「新聞の読み方講座」と八戸学院大による出張講座も行われた。

アジアリーグの16〜17シーズンは8月下旬に開幕し、ブレイズの初戦は9月上旬になる見込み。チームは3日から、陸上トレーニングと並行して、水上練習も開始する。(田沢奈々)